

# すずかけ

太田市立生品小学校  
学校通信 No. 17  
(文責：佐藤和弘)  
令和3年 1月22日

## ☆ケータイやスマホは、お子さんに本当に必要でしょうか？

情報化社会が進展する中、携帯電話等の情報機器は、子どもたちの生活に急速に普及し、活用されています。しかし、それに伴って、ケータイやスマホ、ゲーム機などの長時間の使用によるネット依存の問題、高額な課金、インターネットを介した「いじめ」などの問題が発生しています。

太田市でも小学生の高学年では、約6割の児童が自分専用のケータイやスマホ（自分専用のタブレットも含む）等を所持しています。今年度を実施した調査によると、本校の5年生では、自分専用のケータイやスマホ（タブレットも含む）等を所持している児童は、53%（42名）、また1日平均1時間以上の利用をしている児童は、35%（28名）という結果でした。

これらの現状をうけて、太田市では、次のような基本方針で、ケータイやスマホの指導をしています。



ケータイやスマホは・・・

- 1 必要がなければもたせない。持たせるなら目的を明確にする。
- 2 家庭でルールを決め、危険から身を守る。
- 3 困ったら大人に相談する。

もし、お子さんに携帯電話等を持たせる時には、保護者の責任について、しっかりと理解してから、ご検討いただきたいと思います。**※詳しくは、裏面の資料をご覧ください。**

インターネットを介したトラブルや犯罪等が増えていることから、本校でも「情報モラル教育」の指導を徹底していききたいと思います。例えば、自分や他人の映像・画像、個人情報を安易に送ったり、SNSに投稿したりしないこと。SNSやメール等には、悪口や悪意のある内容で、いじめにつながる書き込みはしないこと。SNS等での仲間はずれなどのいじめ行為（ネットいじめ）をしないことなどを子どもたちの発達段階や実態に応じて指導をしていきます。

また、ご家庭では、スマホ等を利用させる時には、家庭でのルール決め等を行い、使用状況を定期的に確認してください。例えば、使用時間に関わるルールをお子さんと決める（午後9時までの使用、1日1時間以内などにする）。そして、お子さんが家庭のルールを守っているか、見守りや指導をしていくとよいと思います。

今春には、学校にも、GIGAスクール構想によって、児童に一人1台のタブレットが導入される予定ですので、危険からお子さんを守るためにも、適切なご指導をお願い申し上げます。

## ☆6年生を送る会について

2月26日（金）に実施予定だった「6年生を送る会」については、**今年度は中止とさせていただきます。**太田市内のコロナ禍の状況を考えると、例年のように、各学年ごとに練習を行って、全校児童が体育館に集まり、合唱等を披露したり、お祝いのメッセージを伝えたりする活動を行うことは、新型コロナウイルス感染症等の感染リスクが高いと判断いたしました。そのかわり、卒業する6年生には、別の形で、在校生から卒業のお祝いの気持ちを伝えることにします。6年生の保護者の皆様は、この観覧を楽しみにしていた方も多いと思いますが、ご理解を賜ればと思います。

個人情報保護のため  
非表示

昨年度の6年生を送る会

## ☆土日祝日等の緊急連絡先について☆

土日祝日等、学校に連絡がつかない場合は、次の該当事案に限り、連絡を受け付けます。  
なお、それ以外のことについては、平日に、学校へご連絡ください。

＜次の場合に限り、対応いたします＞

- 児童生徒が、病気や事故等で、学校に緊急の連絡を要する場合
- 児童生徒が、新型コロナウイルス感染症の「陽性」になった場合

連絡先：太田市役所 宿日直（警備室） 電話：0276-47-1111

（裏面は略）